

問わず、若い職員の方から子育てできる環境ではなくなっているとの悲鳴も聞こえてきますが、どのような現状ですか伺います。

市長 今年も異動者も多く、2割、3割、時間外勤務が増えており、職員の健康を心配しています。時間外勤務については、現在統計を取っており、来年当初の定数配置の問題として把握してまいります。

「南部鉄器」の商標登録の知的財産の活用と対策等について



佐藤 けんじ
さとう けんじ
議員

質問 中国での「南部鉄器」商標登録申請は、香港の人が中国の商標局に「南部鉄器」を商標登録していました。

地場産業として知的財産権の保護と活用について、市長の所見を伺います。

市長 市として南部鉄器の振興にとって、看過できない問題として受け止めております。

国や県に対して、対応策の確立と指導を働きかけてまいります。情報収集の徹底など注意を喚起してまいります。



地下水利用して(通年通水を)新幹線駅東口の美化を

質問 東北新幹線水沢江刺駅の東口駅前の用水路は、秋期断水により美観が損なわれています。半年間地下水汲み上げによる年間通水の地区要望の対応と対策について伺います。

市長 地下水を汲み上げ排水路に流して、駅前の景観形成に利用することは一つのアイデアと思います。具体的には関係機関と協議し、費用負担等課題を整理します。

質問 災害時の市内井戸水活用について、飲料水確保も重大ですが、復旧工事が長期間に及びますと日常の生活用水が問題です。防火用水にもなる、今使用していない井戸水の調査をする計画がないか伺います。

市長 御提言いただいた井戸水活用についても、水量等活用可能性を調査したうえで、御要望に沿えるように努力してまいります。

総合水沢病院の運営について



わたなべ あけみ
渡辺 明美
議員

質問 平成19年度総合水沢病院事業に交付の地方交付税の2倍強、6億5780万円の一般会計繰入金と2億円の長期借入金合計8億5780万円の財政措置があっても、3億3732万9千円の赤字を生じ、20年度の経営収支は7月末の医業収益で試算すると、予算より入院が13・3%、外来は3・8%合計9・3%の2億3725万余も落込み、費用を1億330万円程削減しても、赤字は4億6724万円程度となっており、累積欠損金は48億5400万円程度に膨れる恐れがあります。

19年度の不良債務24億597万4千円を特例債等で解消しても新たに4億130万8千円、不良債務比率18・4%が発生しても、20年度内に策定する改革プランは

総務省の承認が得られるか伺います。

市長 経営改革は「法」により県の医療とされ、現に入院ゼロの精神病床の廃止措置と、7月末で病床利用率55・6%の一般病床(178床)を2病棟120床体制等により行うべきと思いますが伺います。

病院事業管理者

精神科病床は、2月18日から1病棟53床に減床しており、6月からは入院を受け入れてはいません。一般病床は現在の医師数では許可病床数に見合う



現在利用されていない精神科病棟 (写真右側)